

入院のご案内



入院のご連絡について

入院日は____月____日です。

____時____分に**1階⑥入院受付**にお越しく下さい。



市立青梅総合医療センター
OME MEDICAL CENTER

病院の理念

私たちは、快適で優しい療養環境のもと、地域が必要とする高度な急性期医療を、安全かつ患者さんを中心に実践します。

基本方針

私たちは、**清潔**な病院づくりに努めます。

きれいで清潔な病院にします。

患者さんが快適に過ごせるよう療養環境を整えます。

感染の発生・拡大の防止のため力を尽くします。

人々が住みやすい地球にするため環境の保全に努めます。

私たちは、**親切**な病院づくりに努めます。

温かく・優しく・丁寧な対応を行います。

分かりやすく納得のいく十分な説明を行います。

患者さんの権利と尊厳を尊重します。

私たちは、**信頼**される病院づくりに努めます。

安全で、質が高く、信頼される医療を実践します。

各職種が専門性を発揮してレベルの高いチーム医療を推進します。

地域の医療・介護・行政から信頼される連携を推進します。

人材育成と日々の自己研鑽に努めます。

私たちは、**自立**できる病院づくりに努めます。

健全経営の実行と安心して働ける職場の確立に努力します。

基幹病院として地域の医療・介護・保健・防災に貢献します。

個人情報保護について

当院では、質の高い医療の実現とより良い患者サービスを提供するため、患者さんとの信頼関係を築き上げることに努力しています。

患者さんの個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、その他個人情報の保護に関する法令等を遵守して、その取扱いには万全の体制で取り組んでいます。

患者さんの権利

- 1 患者さんには、人間としての尊厳、プライバシー、個人の価値観を尊重されながら、医療を受ける権利があります。
- 2 患者さんは、どなたも、どのような病気の場合も、良質な医療を差別なく受けることができます。
- 3 患者さんは、検査、治療、看護の内容および病状経過などについて、理解できる言葉で説明を受けることができます。
- 4 患者さんは、十分な説明と情報を受け、納得のうえでいつでも自分の意思で医療を選ぶことができます。
また、セカンドオピニオンを受けることができます。
- 5 患者さんの個人情報保護は保護されます。

患者さんの責務

- 1 患者さんは、自らの健康に関する情報を、できるだけ正確に伝える責務があります。
- 2 医療が安全かつ効果的に提供されるよう、「患者確認」など医療安全行動に参加する責務があります。
- 3 全ての患者さんが良質な医療を適切に受けることができるよう、他の患者さんや職員の迷惑となる行為（暴言、暴力、嫌がらせ、反社会的行為など）は慎み、病院が定めた諸規則を守る責務があります。

こどもかんじゃさんのけんり

当院では、「こどもかんじゃさんのけんり」を守り、こどもとその家族を支援します。

- 1 あなたは、ひとりの人間としてたいせつにされ、いちばんよいとおもわれる治療をうけられます。
- 2 あなたは、検査や病気について、わかりやすい言葉や絵で、おしえてもらうことができます。
- 3 あなたは、じぶんの考えや気持ちを、家族や病院のひとにつたえることができます。
- 4 あなたは、からだやこころの痛みや苦しみを、家族や病院のひとにつたえて、すくなくするように たすけてもらうことができます。
- 5 あなたは、入院しているときでも、家族と会ったり、あそんだり、勉強したりできます。
- 6 あなたが、ひとにしられたくないことは、まもられます。

目次

1. 入院が決まったら 1

- ・入院までの流れ
- ・入院日当日の持ち物のご案内
- ・服用、使用しているお薬について
- ・限度額適用認定証の申請について
- ・早期退院に関するご理解とご協力をお願い

2. 入院中の生活 4

- ・入院中の生活について
- ・面会について
- ・病室について
- ・患者さんの安全のために
- ・感染防止のために
- ・その他

3. 退院および費用に関するご案内 9

- ・退院について
- ・お支払いについて
- ・診断書・証明書について
- ・入院料の計算について

4. 相談窓口のご案内 11

- ・患者相談窓口
- ・脳卒中相談窓口
- ・がん相談窓口

5. 院内のご案内 12

6. よくあるご質問 15

1. 入院が決まったら

入院までの流れ

入院予約

〈外 来〉

- ・ 医師が入院および入院前面談の予約をします。
- ・ 看護師から入院時間や検査、手術に必要な書類等の説明をします。

入院前面談

※新規入院の方は所要時間30分程度。入退院を繰り返している方も入院の目的によって毎回来室していただきます。

〈患者支援センター〉

- ・ 看護師が入院前の生活をお聞きし、入院生活について説明します。
- ・ 薬剤師が現在使用中の薬剤・サプリメントについて確認します。お薬の内容がわかるものをご持参ください。
- ・ 管理栄養士が必要に応じてアレルギー等についてお伺いします。

入院当日

〈入院受付〉

- ・ 入院受付で入院の手続きをしてください。
- ・ 入院必需品（パジャマ、タオル、入浴用具他）の有料レンタルサービスをご利用の方は入院手続き後に、患者支援センター入口の⑧入退院セット受付で申し込みをしてください。（有料レンタルサービスは、病院のお支払いとは別になります。）

入院日当日の持ち物のご案内

入院受付窓口にご提出ください

- 診察券 入院申込書 保険証（マイナ保険証可）
- 公費受給者証等（該当する方）

入院当日にお持ちください

- 着替え（下着、靴下など） 洗面道具（歯ブラシ、コップなど）
- 室内履き（履き慣れた、かかとが覆われた靴）
- 現在使用中の薬（2ページ参照）
- お薬手帳もしくはお薬説明書（2ページ参照）
- 入院のご案内（この冊子） マスク

必要な場合はお持ちください

- 洗濯物入れ袋 □ テレビ用イヤホン（大部屋の場合）
- 蓋付き義歯ケース（義歯の方） □ 電気ひげそり（男性の方）

持ち込み禁止です

- × 鋭利なもの（はさみ、カッター、ひげそりなど）
- × たばこ、ライター
- × アルコール
- × 家電製品（電気あんか、電気毛布、扇風機、湯沸かしポットなど）

注意

- ・ 履物につきまして、スリッパやサンダルはご遠慮ください。
- ・ 収納場所に限りがありますので、お荷物は最小限でお願いします。
- ・ 持ち物には必ず氏名を記入してください。
- ・ 日用品については、院内の売店（1階）でもお買い求めいただけます。
- ・ 食事にはお箸などがつきます。

服用、使用しているお薬について

●持参していただくもの

- ① 現在使用しているお薬の全種類（入院予定日数分）
- ② おくすり手帳
- ③ お薬の説明書
 - ・ 過去に使用していて現在使用していないお薬は不要です。
 - ・ 手術や検査などのため、一時的に中止しているお薬も、ご持参ください。
 - ・ お持ちいただくお薬は、主治医の判断により使用する場合があります。
 - ・ お薬はバラバラにせず、シートのままお持ちください。

注意

検査や手術を予定している方で、入院までにお薬が追加になった場合は入院前にお薬の確認が必要です。
 平日の診療時間内に患者支援センターにお越しいただくか、ご連絡をお願いいたします。

限度額適用認定証の申請について ～窓口負担が軽減されます～

- ・ 医療費の窓口負担を、所得に応じて暦月ごとに一定の金額にするものです。
- ・ 申請方法は、加入している保険者（保険組合、自治体窓口等）にお問い合わせください。
なお、認定証の発行には時間がかかることがありますので、入院決定後は速やかにお手続きください。また、月が変わると前月に遡って発行できません。
- ・ マイナンバーカードによる保険資格確認の際、「高額療養費制度を利用する」「(病院に対して) 限度額情報を提供する」に同意された場合は、上のお手続きは必要ありません。

健康保険限度額適用認定証	
平成 年 月 日交付	
被保険者	記号 番号
氏名	男女
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
通用対象者	氏名 見本 男女
生年月日	昭和・平成 年 月 日
住所	
発給年月日	平成 年 月 日
有効期限	平成 年 月 日
適用区分	
所在地	
保険者	保険番号 E 番号

限度額適用認定証イメージ

入院が決まったら

早期退院に関するご理解とご協力のお願い

当院は、西多摩圏内における唯一の地域医療支援病院であり、かつ、高度急性期医療を担う病院であることから、「かかりつけ医」などから専門的な治療・検査・入院が必要と判断され紹介された場合や、多発外傷や心疾患、脳疾患などに対する急性期治療が必要な場合に、速やかに応需できる診療体制、病床確保が求められています。

このことから、当院では入院した時点より退院支援部門の担当者が、患者さんの病気の治療と並行しながら退院後の生活を考え、転院や自宅療養のための体制整備を支援させていただき、治療や症状が安定した段階で、回復期リハビリテーション病院や療養型病院、「かかりつけ医」に治療を引き継ぎ、地域で切れ目のない継続的な治療を行ってまいります。

これらの取組につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。



2. 入院中の生活

入院中の生活について



病室入口の名札表示

- ・ 個人情報保護の観点から、病室には名札を掲示していません。

お食事について

- ・ 配膳時間は、病棟によって多少前後します。
- ・ 食物アレルギーや食べられない食材がある方は、事前にご相談ください。

入浴・外出・外泊について

- ・ 担当医師または看護師にご相談ください。

携帯電話・スマートフォン等の利用について

- ・ 大部屋では原則、通話を禁止しています。院内の指定された場所で通話は可能ですが、他の患者さんなどの迷惑にならないよう、ご注意ください。
- ・ 無線LANによるインターネットの利用については、お配りする説明用紙をご覧ください。なお、病棟職員は端末の設定方法等のご質問はお受けできません。

付き添いについて

- ・ 原則として付き添いの必要はありません。やむを得ず希望される場合は病棟看護師にご相談ください。

病棟出入口施錠について

- ・ 病棟出入口は自動的に施錠されます。
患者さんの病棟の出入りは、お渡しするセキュリティカードをご使用ください。
ご家族等のお見舞いの方は、病棟入口横にあるインターホンで職員にお知らせください。

病状説明について

- ・ 医師や看護師から、病気のことや、検査・手術・治療方法について文書等で説明いたします。不安な点や疑問な点、ご要望があれば遠慮なくお申し出ください。
- ・ 患者さん以外に病状説明を受ける方を、あらかじめ決めておいてください。
- ・ 個人情報保護の観点から、電話でのお問い合わせにお答えすることはできません。
- ・ 病状説明は、医師のほかに看護師、医療ソーシャルワーカー等が同席させていただくことがあります。
- ・ 病状説明や退院に向けての面談は、原則として診療時間内（平日8時30分～17時00分）に限らせていただきます。

禁煙について

- ・ 病院敷地内は、電子たばこ、加熱式たばこなどを含めて全面禁煙です。

面会について

- ・ 面会時間は14時から17時です。
この時間以外の面会は、診療の都合上、お断りしております。患者さんの身体的負担や、周りの患者さんへの配慮として、時間内における面会にご協力ください。
また、以下の病棟は次の点にご注意ください。

救命救急センター	ご家族以外の面会は、ご遠慮ください
新生児・小児病棟	病棟看護師にご相談ください

- ・ 診療時間内は総合案内、診療時間外は入口にある時間外受付でお手続きし、お渡しする面会札を身に付けてください。
- ・ 病室内では、同室の患者さんに迷惑にならないようご配慮ください。
- ・ 面会を希望されない場合は、入院手続き時に病棟看護師にお申し出ください。
- ・ 患者さんが安静に入院いただける療養環境を保つため、以下の面会・行為はご遠慮ください。（有料の特別室を除く）
 - ※小学生以下のお子様の病室への立ち入り
 - ※咳・発熱などの症状のある方
 - ※長時間の面会
 - ※病室内での飲食
 - ※飲食物の持ち込み（病状による）
 - ※生花の持ち込み
 - ※大人数での面会（一度の立入は2～3人まで）
- ・ 感染症の流行期には、面会を制限する場合があります。
- ・ 患者さんの入院病棟や感染症の流行時期によっては、マスクの着用が必要となります。マスクは持参いただくか、1階売店や自動販売機などでお求めください。
- ・ 院内の各設置場所にあります手指消毒をご使用いただき、手指衛生のご協力ください。
- ・ 発熱（37.0℃以上）、咳、息苦しさ、のどの痛み、鼻水等の風邪症状、吐き気、おう吐、下痢等の症状がある際は面会をお控えください。

病室について

- ・病室は4人部屋が標準です。
- ・個室を希望される場合は、事前に患者支援センターにご相談ください。
- ・病棟の状況により、ご希望に添えない場合があります。
- ・病状により、病室・病棟を移動していただくことがあります。

区 分	金額(1日・税込)	主な設備内容
特別室A	15,400円	大型テレビ、冷蔵庫、洗面台、椅子、ユニットシャワートイレ、クローゼット、ドレッサー、2人用ソファ、サイドテーブル
特別室B	7,700円	テレビ、冷蔵庫付き床頭台、椅子、洗面台、ユニットシャワートイレ、収納棚
特別室C (産科個室)	5,500円	テレビ、冷蔵庫付き床頭台、椅子、洗面台、ユニットシャワートイレ、収納棚、クローゼット、ドレッサー
特別室D (小児個室)	2,200円	テレビ、冷蔵庫付き床頭台、椅子、洗面台、ユニットシャワートイレ、収納棚

(*) 1泊2日入院の場合は、2日分の料金となります。

患者さんの安全のために

お名前確認について

当院では安全な医療を提供するために、以下の方法でご本人確認をさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

- ・患者さんご本人であることを確認するためにリストバンドを入院時に装着いただきます。リストバンドには、お名前・生年月日などが記載されています。点滴の時やお薬をお配りするときに確認させていただきます。
- ・患者さんを間違えないために、診察や検査の際にもお名前や生年月日などを確認させていただきます。
- ・点滴ボトル、内服薬などにご自分のお名前が書かれているか、看護師と一緒にご確認ください。
- ・病状により、患者さんに確認いただけない場合は、医師や看護師が複数で、お名前の確認をさせていただきます。
- ・これらが手順どおり行われなときは、ご指摘ください。

転倒・転落の危険性について

入院生活を送る病院の環境は、それまで住み慣れたご家庭での生活環境とは異なります。その環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わると、思いがけない転倒・転落事故が起こることがあります。

安全な入院生活を送っていただくために、患者さんやご家族の方と一緒に、転倒・転落の防止に努めますので、ご協力をお願いします（なお、入院中の履物は、スリッパ、サンダル等をご遠慮いただいております）。

ご不明な点は、どのようなことでも、医師や看護師にご相談ください。

貴重品について

盗難防止のため、病院には多額の現金や貴重品を持ち込まないでください。身のまわりでお使いになる時計や携帯電話、メガネ、補聴器、義歯などの持ち物は、セーフティーボックスをご利用いただき、患者さんご自身で管理してください。

なお、これら私物の紛失や盗難、破損については、当院では責任を負うことはできません。

感染防止のために

手指衛生

重要な感染予防策は、手指衛生（手指消毒または手洗い）です。各病室入り口に消毒液を設置していますので、病室へ出入りする際は、ご利用ください。面会の方々も、手指衛生へのご協力をお願いいたします。

手指衛生のタイミング

- ・病室へ入るとき
- ・病室から出るとき
- ・咳など手で覆った後
- ・食事の前
- ・トイレの後



入院中の他の医療機関への受診について

入院中に他の医療機関を受診することはできません。患者さんの外出中、またはご家族により、無断で他の医療機関への受診が発覚した場合は、受診先の医療機関や調剤薬局に対し、自費でお支払いいただくことがありますのでご注意ください。

やむを得ない事情がある場合は、必ず事前に病棟の看護師にご相談ください。

セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンとは、診断内容や治療方法に関して他の医療機関の専門医から意見や判断を聞くことができるものです。相談料は、原則として保険診療の対象外であり、各医療機関が定めた自費の料金となります。

セカンドオピニオンをご希望される場合は、紹介状や検査資料を準備しますので、遠慮なく主治医または看護師にお申し出ください。

自己決定の権利について

輸血、人工呼吸器、胃ろう、臓器提供などに関する意思表示やご希望がある場合は、主治医にお申し出ください。

病院から患者さんへ

- ・他の患者さんや職員に対する迷惑行為や診療の妨げになる行為（暴言・暴力・セクシュアルハラスメントや、院内における許可のない写真や動画の撮影、音声の録音、またこれらのSNS等へのアップロード等）が認められたときは、退院していただくことがあります。
- ・当院は、臨床研修病院であり、また看護学校をはじめ、種々の医療職の実習施設となっています。指導医や看護師の指導の下、臨床研修医、医学生、看護学生等が研修・実習をさせていただきます。
- ・当院は、『厚生労働省 特定行為に係る看護師の研修制度』の施設であり、特定行為研修を修了した看護師が「特定看護師」として医師の指示に基づき、患者さんの同意を得て、特定行為を安全に配慮し実施しています。
- ・医師、看護師等へのお心遣いは固くお断りしています。

駐車場の利用について

駐車場は収容可能台数に限りがあるため、入院中の患者さんは駐車はできません。

もし駐車した場合は、出庫時に駐車時間に応じた料金をお支払いいただきます。

可能な限り、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

15ページ「5. よくあるご質問」もご参照ください。

3. 退院および費用に関するご案内

退院について

- ・ 退院は、担当医の判断により決定されます。
- ・ 退院日は、会計計算ができ次第、職員が病室にお知らせに伺いますので、1階の自動支払機または支払窓口でお支払いください。
- ・ 当日入院となる患者さんの受入れの準備のため、原則10時までの退院にご協力ください。なお、特別なご事情がある場合は、事前にご相談ください。
- ・ なお、時間外の退院や緊急退院の場合は、職員の指示に従ってください。

お支払いについて

当院は、診療報酬点数表により入院診療費を計算しています。ただし、健康保険が適用されないもの（個室料金、分娩料、診断書料等）については、当院の規定によりご請求させていただきます。保険証をご提示いただけない場合は、自費でのご請求となります。

◆医療費の支払方法・診療明細書の発行について

- ・ 医療費は、自動支払機または会計窓口でお支払いください（お支払いの際は診察券が必要です）。
- ・ クレジットカードでのお支払いができます。
(VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、DinersClub)
- ・ 土曜、日曜、祝日に退院する方は、お会計ができないことがあります。その場合は、後日入院費のお知らせを郵送いたします。
- ・ 月をまたいで入院された場合は、医療費はいったん月末締めで計算し、翌月10日ごろ職員が病室に請求書をお届けします。
- ・ お支払い後に領収書と明細書が発行されます。領収書は、高額療養費の申請や医療費控除申請などに必要となることがありますので、紛失されないよう大切に保管してください（領収書は再発行できません）。
- ・ 入院費についてご不明な点がありましたら、職員までおたずねください。
- ・ 当院は、医療費の未払いについての回収業務を弁護士に業務委託しております。理由なく、お支払いがない場合は、弁護士よりご連絡およびご請求する場合があります。

診断書・証明書について

〈申込み方法〉

入院期間中のお預かりはしていません。退院後に1階の⑤文書受付窓口にお申込みください。

お申込みの際は、診察券、身分証（マイナンバーカード、免許証等）、指定の用紙をご用意ください。なお、お申込みがご本人でない場合は、提示いただく書類等が異なるため、窓口にお問い合わせください。

〈料 金〉

書類により料金が異なります。文書受付窓口までお問い合わせください。

〈その他〉

- ・ 証明書、診断書の作成は、概ね2週間程度のお時間をいただいています。
- ・ 原則としてお電話での受付はしていませんが、やむを得ない場合はご相談ください。ただし、来院によるお手続きより、お手元に届くまでの期間と、郵送費用を要します。ご了承ください。
- ・ 医師が、特定の疾病にかかる診断書の提出が必要と判断したときなどは、入院中に作成、交付することがあります。

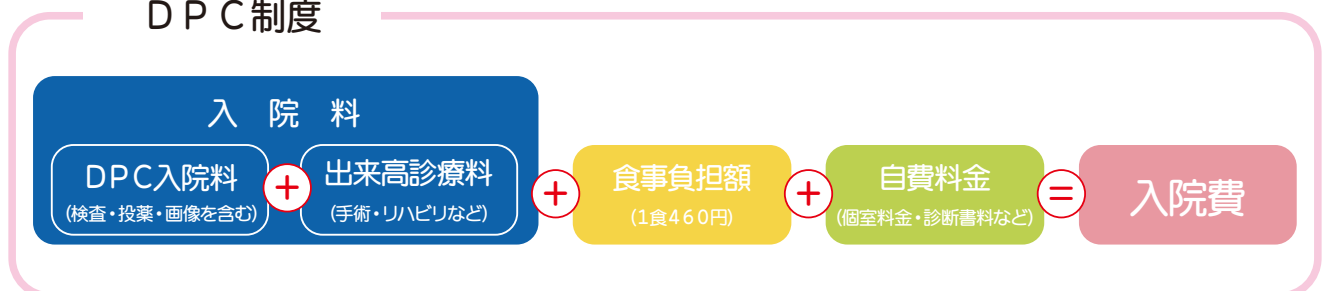
入院料の計算について

～当院は、D P C (診断群分類別包括評価)方式による

計算を導入しています～

- ・ D P C とは、検査や投薬、画像診断などの診療費が含まれた1日あたりの定額の入院料と手術やリハビリなどの出来高の診療費を組み合わせる方法です。
- ・ 入院費は、D P C による入院料のほかに食事療養費（1食460円）や個室料金などの自費料金の合計により計算されます。

D P C 制度



4. 相談窓口のご案内

患者相談窓口【本館1階①なんでも相談窓口】

- ・ 病気やけがをすると様々な心配ごとや困りごとが起こることがあります。『なんでも相談』では各種相談を受け付けております。
相談内容ごとに専門の担当者が対応します。窓口にお越しいただくか、電話にてご連絡ください。

医療福祉相談

「医療費や生活費などが心配」
「福祉サービスについて知りたい」 など

医療・看護相談

「退院、転院の相談をしたい」
「在宅での療養について知りたい」 など

受診科相談

「受診科、受診方法がわからない」
「診療所（かかりつけ医）を探したい」
など

栄養・薬の相談

「治療食について知りたい」
「薬の作用について聞きたい」
など

医療安全に関する相談

「医療者の説明に納得がいかない」
「治療や看護に心配がある」 など

病院へのご意見

「病院の設備・職員の対応が気になる」
など

対応時間	平日 8:30～17:00
受付	窓口 本館1階①なんでも相談窓口 電話 代表番号から「なんでも相談」
担当者	医療ソーシャルワーカー、看護師 ほか

脳卒中相談窓口【本館1階①なんでも相談窓口に併設】

- ・ 当院に入院している、あるいは入院歴のある脳卒中患者さんおよびその家族の方々のさまざまな相談をお受けし、専門の資格のあるスタッフが対応いたします。
面談は予約制となりますので、窓口または病棟のスタッフにお声掛けください。

がん相談窓口【本館2階②がん相談支援センター】

- ・ がんに関する医療情報（パンフレット等）を取りそろえ、療養等の相談をお受けしております。患者さん、ご家族の方が安心して治療・療養いただけるよう支援いたします。
お気軽にお越しください。

対応時間	平日 9:00～17:00
担当者	専門のがん相談員（医療ソーシャルワーカー、看護師）

5. 院内のご案内（本館）

3F



2F

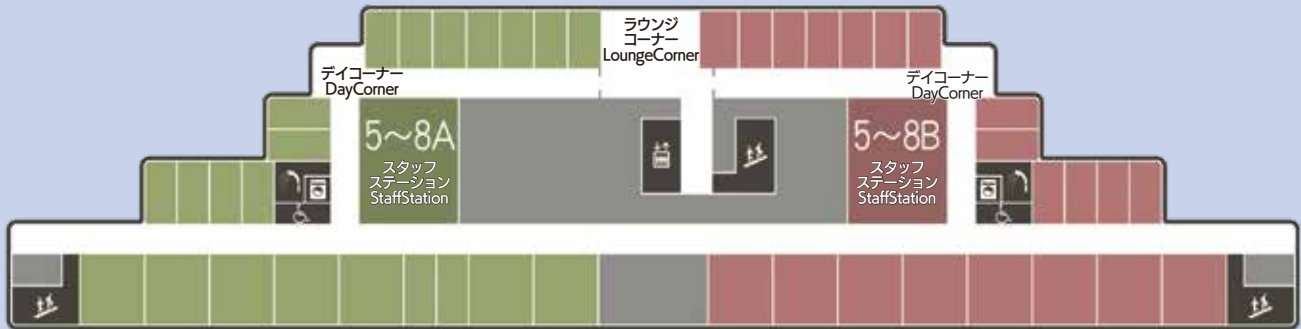


1F

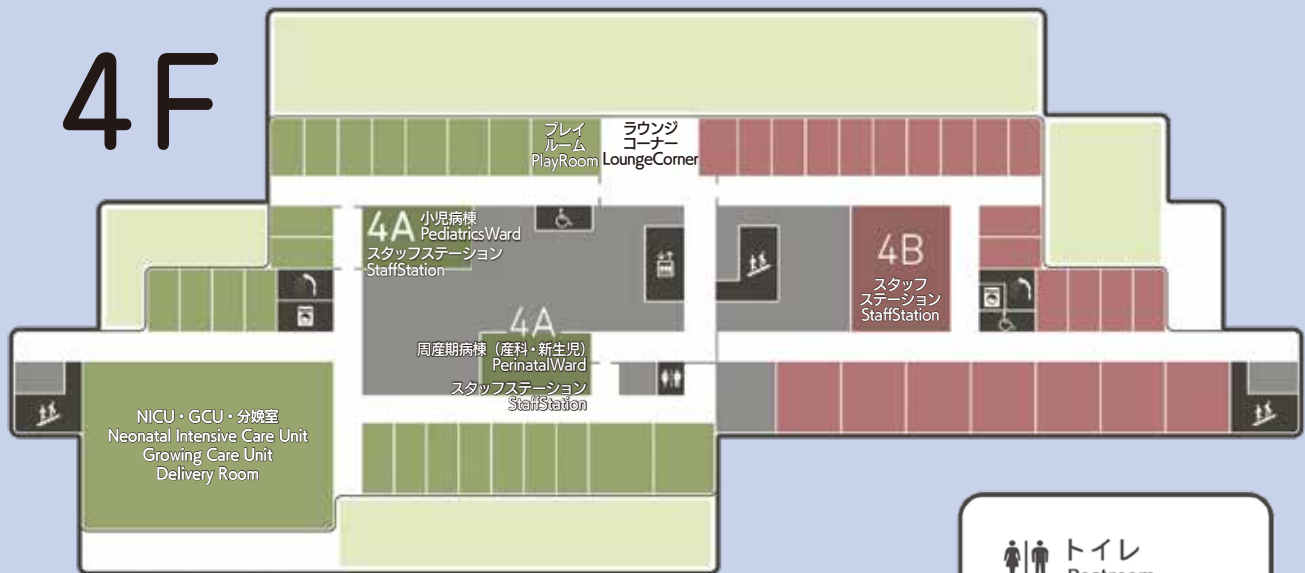


院内のご案内

5~8F



4F

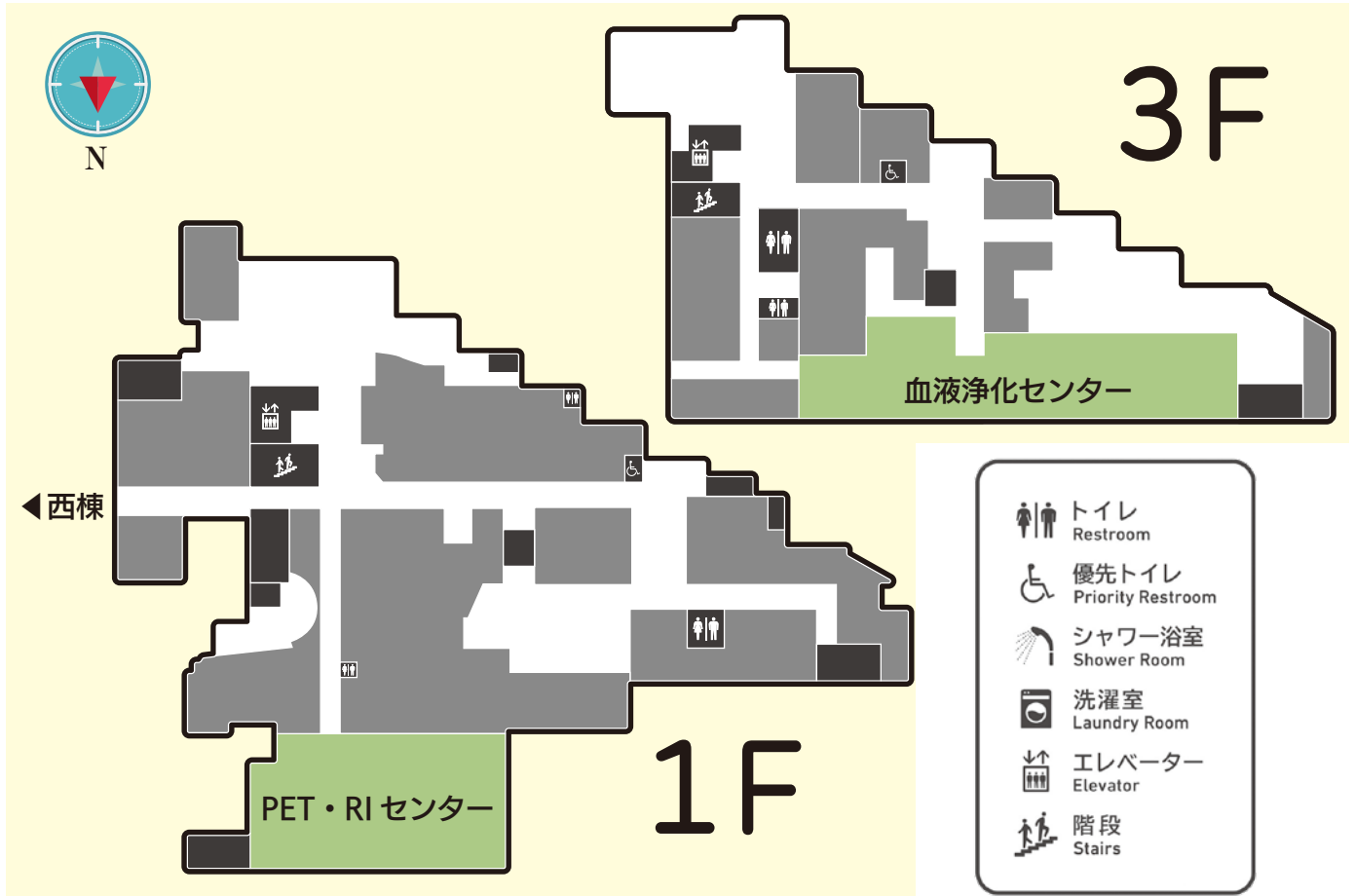


- トイレ
Restroom
- 優先トイレ
Priority Restroom
- シャワー浴室
Shower Room
- 洗濯室
Laundry Room
- エレベーター
Elevator
- 階段
Stairs

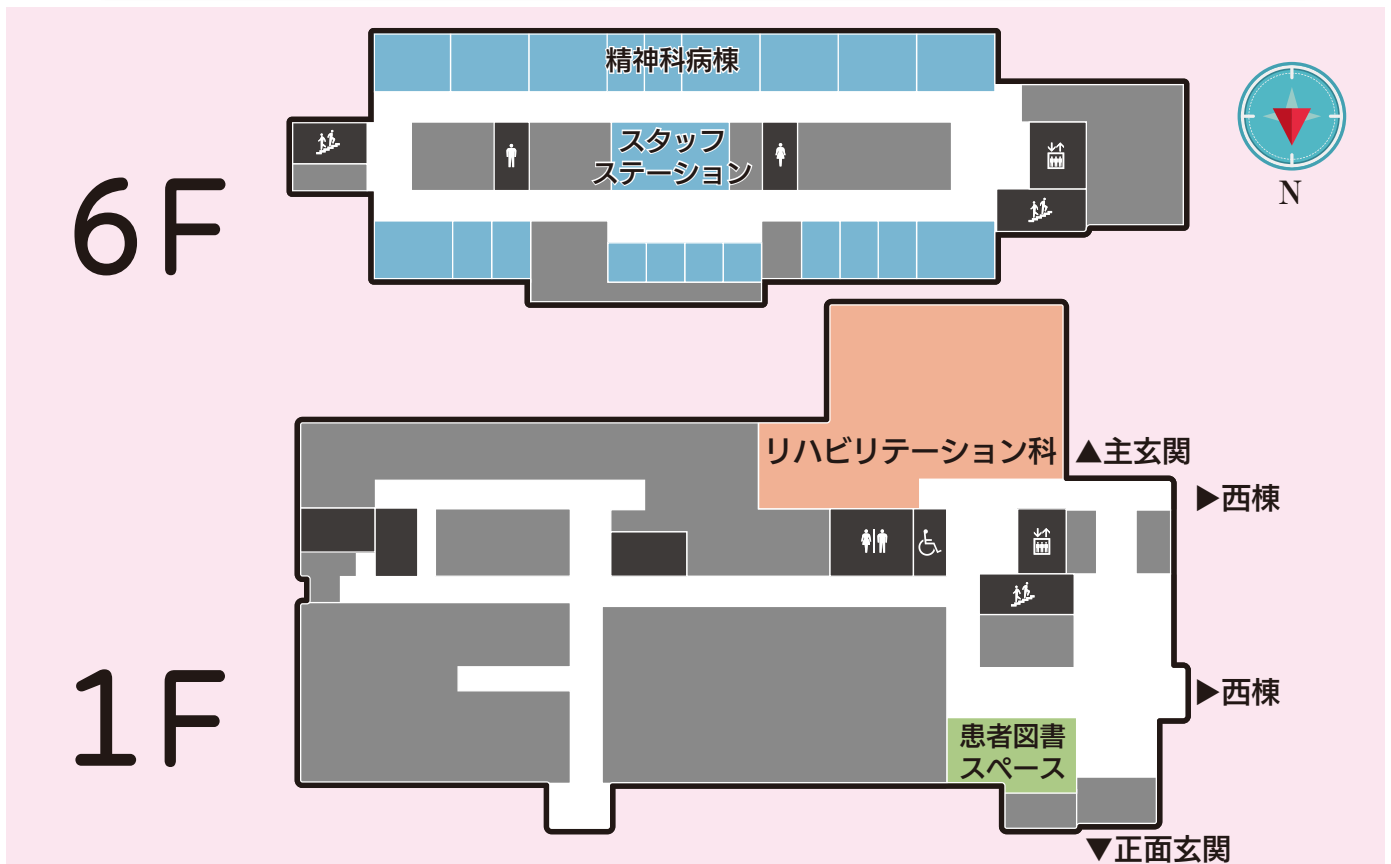
総合案内 Information	電話 Public Telephone
トイレ Restroom	院外処方せん案内コーナー Prescription Information Corner
だれでもトイレ Accessible Restroom	売店 Shop
授乳室 Nursing Room	銀行 ATM Bank ATM
自動支払機 Automatic Machine Payments	エスカレーター Escalator
再来受付機 Return Visit Reception Machine	エレベーター Elevator
車いす置き場 Wheelchairs Parking	階段 Stairs

院内のご案内

5. 院内のご案内（新棟）



5. 院内のご案内（東棟）



5. よくあるご質問

Q 1 入院中にかかりつけクリニックの予約がありますが、外出できますか。

A 1 原則として、認められません。特段の事情がある場合は、まず担当医や病棟看護師にお申し出ください。8ページもご参照ください。

Q 2 入院時、薬は何を持ってきたら良いですか。

A 2 薬は休薬しているものを含め、お持ちの処方薬をすべて持参してください。2ページもご参照ください。

Q 3 医療費の支払いにクレジットカードが使えますか。

A 3 会計窓口（1階）・自動支払機（1, 2階）ともに各種クレジットカードがご利用いただけます。9ページもご参照ください。

Q 4 駐車場の家族割引はありませんか。

A 4 駐車場の家族割引は令和5年10月をもって終了しました。

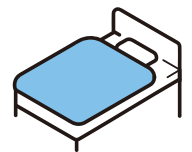


Q 5 病院には入院のたびにお薬手帳を持ってこなければならないのですか。

A 5 使用しているお薬がわからないと正しい診断、治療ができません。お薬手帳は患者さんの「薬のカルテ」ですので必ずお持ちください。

Q 6 入院時、窓際が希望なのですが。

A 6 大部屋におけるベッドの場所のご希望は、お受けすることができません。



Q 7 高額な医療費が心配です。経済的負担を減らすための制度はありますか？

A 7 窓口における負担額を減らすためにも、限度額適用認定証の申請をお勧めします。3ページもご参照ください。

Q 8 医療相談は無料ですか。

A 8 基本的には無料です。有料のものも一部ありますが、その際には事前に料金についてご説明いたします。11ページもご参照ください。

病院までの交通案内



電車で

J R 中央線…立川駅乗換え、または直通で
↓
J R 青梅線…河辺駅南口下車 徒歩 5 分

車で

奥多摩街道から…総合病院前より入る
新青梅街道から…野上交差点より入る

駐車場案内

新棟地下1・2階、病院北側、東側の6か所に駐車場があります。
(下記の地図をご参照ください。)



〒198-0042 東京都青梅市東青梅 4-16-5
電話 0428-22-3191
<https://mghp.ome.tokyo.jp>

